

第1日目 7月9日(木)

第1会場 31会議室

開会式

8:50～9:00

シンポジウム1 日本形成外科学会領域講習

9:00～10:25

パフォーマンスを上げる医師患者の協働：アドヒアランスを高め、治療成績を向上させる

司会：上村 哲司（純真学園大学 医療工学科）

藤井 美樹（東京医科大学 形成外科学分野）

- SY1-1 難治性下腿皮膚潰瘍における治療アドヒアランス向上の実践
— 多職種による協働の効果 —
坂 美保（名古屋市立大学病院 形成外科）
- SY1-2 足病患者のアドヒアランスを高める：健康行動科学と行動経済学の視点から
佐藤 智也（埼玉医科大学医学部 形成外科）
- SY1-3 慢性創傷治療でいかにアドヒアランスを高めるか
藤井 美樹（東京医科大学 形成外科学分野）
- SY1-4 慢性創傷治療における医師・患者・多職種の協働 — 地域連携によるアドヒアランス向上の実践
山口 梨沙（伊那中央病院 フットケア・足病センター）
- SY1-5 形成外科医による在宅慢性創傷診療と医師患者協働関係の構築
大山 拓人（TOWN 訪問診療所福岡）
- SY1-6 坐骨部褥瘡再発をいかに防ぐか
～ヘルスリテラシーを高めアドヒアランスの改善を目指して～
長谷川 泰子（神戸大学医学部附属病院 国際がん医療・研究センター 形成外科）
- SY1-7 患者と共に進める傷あと治療 — 色調評価SCARLET法を用いた医師・患者協働の実践 —
鍵本 慎太郎（がん研有明病院 形成外科）

■ 一般演題 (口演) 1

10:35 ~ 11:10

医療材料・基礎研究

座長：奥本 隆行 (藤田医科大学 形成外科)

- OR1-1 人・ルールベース画像処理・深層学習を統合した皮膚潰瘍評価AIとリアルタイム応用に向けた取り組み
館 一史 (東北医科薬科大学医学部 形成外科学講座)
- OR1-2 マウス尾部圧迫モデルにおける虚血再灌流に伴うROSの可視化解析
坂田 康裕 (和歌山県立医科大学 形成外科)
- OR1-3 CryoSealの使用が顎変形症手術後の下顎ドレーン量に与える影響
西岡 宏 (藤田医科大学 形成外科)
- OR1-4 テルダーミス®Agプロテクトの3度特殊部位熱傷に対する使用経験
横田 歩香 (東京医科大学 形成外科学分野)
- OR1-5 前頭骨変形に対しペースト状ハイドロキシアパタイトで再建を行った2例
西塚 翔平 (獨協医科大学埼玉医療センター 形成外科)

■ 特別講演 1 日本形成外科学会領域講習

11:15 ~ 12:15

司会：貴志 和生 (慶應義塾大学 形成外科学教室)

- SP1 再生医療の革新と普及を可能にする機能性ゲルの開発
長濱 宏治 (甲南大学 フロンティアサイエンス学部)

■ ランチョンセミナー 1

12:25 ~ 13:25

慢性創傷治療における NPWT 手技の最適化
～処置の設計と新型 RENASYS EDGE の活かし方～

司会：田中 里佳 (順天堂大学医学部附属順天堂医院 形成外科)

- LS1-1 慢性創傷治療におけるNPWTのリアル
～現場視点で考える管理・運用・チーム連携～
森川 周至 (大阪公立大学医学部附属病院 形成外科)
- LS1-2 治らない慢性創傷に、どう打ち勝つのか
～RENASYS EDGEが作る、治癒への必然性と再現性そして理論～
加賀谷 優 (順天堂大学医学部附属順天堂医院 形成外科)

共催：スミス・アンド・ネフュー株式会社

■ 会員総会

13:35 ~ 14:05

■ 学術奨励賞受賞者講演

14:05 ~ 14:20

司会：伊東 大（宮崎大学医学部附属病院 形成外科）

G群溶連菌迅速診断キット開発による壊死性軟部組織感染症の早期診断

津下 到（京都大学 形成外科）

■ 最優秀論文者講演（和文）

14:20 ~ 14:35

司会：元村 尚嗣（大阪公立大学大学院医学研究科 形成外科学）

症例報告 静脈内神経移行により症状改善が得られた手掌部断端神経腫の1例

江崎 聖美（昭和大学病院 形成外科）

■ 教育講演 1

14:40 ~ 15:10

司会：八木 俊路朗（鳥取大学医学部 形成外科）

EL1 医療リアルワールドデータ (RWD) と大規模言語モデル (LLM) の活用による 臨床・研究における活用促進

大山 慎太郎（国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学 未来社会創造機構 予防早期医療創成センター 准教授
兼 国立大学法人琉球大学医学部 先端医学研究センター メディカル DX・医工連携分野 特命准教授）

■ イブニングセミナー 1

15:20 ~ 16:20

司会：木下 幹雄（TOWN 訪問診療所）

ES1 日常診療にWound Hygieneを

藪野 雄大（日本医科大学多摩永山病院 形成外科）

共催：コンバテックジャパン株式会社

シンポジウム 2

16:30 ~ 18:00

パフォーマンスを上げる感染制御：初期感染予防から持続局所抗菌投与まで

司会：関堂 充（筑波大学医学医療系 形成外科）

高木 誠司（福岡大学 形成外科）

SY2-1 細菌代謝産物の自家蛍光を利用した創傷細菌負荷のリアルタイム可視化デバイス

藤田 賢吾（信州大学医学部 形成再建外科学教室）

SY2-2 皮膚軟部組織感染症における初期広域抗菌薬治療の実際

樋口 慎一（名古屋大学 形成外科）

SY2-3 Sorbact コンプレスをを用いた創傷局所感染対策：既存治療との組み合わせで感染を制御する

高須 啓之（山口大学医学部附属病院 形成外科）

SY2-4 網状分層植皮術後の感染予防を目的としたプロントザンゲル使用経験

前岡 尚憲（福岡大学病院）

SY2-5 CLAP（持続局所抗菌薬灌流）による創傷管理

北野 大希（兵庫県立加古川医療センター 形成外科／神戸大学大学院医学研究科 形成外科学）

SY2-6 CLAPによる壊死性軟部組織感染症の感染コントロール

辛 路徳（千葉県総合救急災害医療センター）

SY2-7 創部特性と患者背景を踏まえたCLAP選択：2年間難治であった瘻孔を有する踵骨髄炎の1例

川上 沙織（防衛医科大学校）

SY2-8 血流の乏しい自家組織移植部感染に対する創内持続陰圧洗浄療法
— 小耳症耳介再建術後感染をモデルとして —

小柳 俊彰（福岡大学医学部 形成外科）

共催：欧和通商株式会社

ビー・ブラウンエースクラップ株式会社

第1日目 7月9日(木)

第2会場 41会議室

■ パネルディスカッション 1

9:00 ~ 10:10

重症壊死性筋膜炎に挑む：デブリードマンから再建まで

司会：三川 信之（千葉大学大学院医学研究院 形成外科学）

朝村 真一（和歌山県立医科大学 形成外科）

PD1-1 当科における壊死性軟部組織感染症 (NSTI) の治療戦略

山本 直人（自治医科大学附属さいたま医療センター 形成外科）

PD1-2 壊死性筋膜炎に対する当院での治療戦略

稲田 麻衣子（和歌山県立医科大学 形成外科）

PD1-3 壊死性筋膜炎 28 例の検討からみた治療方策

松田 翔太（広島市立広島市民病院 形成外科）

PD1-4 溶血性連鎖球菌による壊死性筋膜炎の治療法とエコーの有用性

三村 信英（長野赤十字病院 形成外科）

PD1-5 劇症型溶血性連鎖球菌による壊死性筋膜炎の早期診断方法とデブリードマン範囲決定のためのIL-6の有用性

山本 健登（浜松医科大学病院 形成外科）

PD1-6 壊死性筋膜炎 57 例における切断術の適応判断と予後の検討

山田 香穂子（千葉大学医学部 形成外科）

PD1-7 重症軟部組織感染症における高気圧酸素治療

星野 夕紀（JA 長野厚生連 長野松代総合病院 形成外科）

■ パネルディスカッション 2

10:10 ~ 11:10

腹腔鏡・ロボット手術後に生じる臍ケロイド：発生要因を見極め、治療戦略と予防

司会：小川 令（日本医科大学 形成外科）

佐武 利彦（富山大学学術研究部医学系 形成再建外科・美容外科）

PD2-1 当院における臍ケロイドおよび肥厚性瘢痕の治療戦略の検討

森永 悠介（名古屋市立大学医学部 形成外科）

PD2-2 腹腔鏡下手術後の臍膿瘍の原因と予防

黄 圭正（公立豊岡病院組合立 豊岡病院 形成外科）

- PD2-3 婦人科腹腔鏡手術後の膪合併症に対する形成外科的介入症例の検討
落合 博子 (国際医療福祉大学 成田病院 形成外科)
- PD2-4 腹腔鏡・ロボット手術後に生じる膪ケロイドの治療戦略と早期予防
土佐 眞美子 (日本医科大学付属病院 形成外科・再建外科・美容外科)
- PD2-5 腹腔鏡下手術後膪ケロイドの治療と膪再建方法の検討
桑原 征宏 (自治医科大学附属さいたま医療センター 形成外科)
- PD2-6 再発・再切開を見据えた膪ケロイド治療戦略と長期成績
村尾 尚規 (国会公務員共済組合連合会 斗南病院 形成外科)

■ ランチョンセミナー 2

12:25 ~ 13:25

皮膚再生の全貌 — 構造と色の再建 —

司会：鳥山 和宏 (名古屋市立大学 形成外科)

夏賀 健 (北海道大学大学院医学研究院 皮膚科学教室)

- LS2-1 創傷治癒における表皮の再生
夏賀 健 (北海道大学大学院医学研究院 皮膚科学教室)
- LS2-2 白斑治療における培養表皮移植 — 皮膚科医との関わり —
鳥山 和宏 (名古屋市立大学 形成外科)

共催：株式会社ジャパン・ティッシュエンジニアリング

■ 最優秀論文者講演 (英文)

14:05 ~ 14:35

司会：水野 博司 (順天堂大学医学部 形成外科)

- Original Article **Cleansing Methods for Contaminated Deep Wounds: Simple Modifications to the V.A.C. Ultra Therapy System**
黒田 友集 (富山県立中央病院)
- Case Report **A Case of Hypopharyngeal Stenosis Associated with Laryngeal Cancer Treatment Reconstructed with a Pectoralis Major Myocutaneous Flap Using a Strip of the Posterior Pharyngeal Mucosa**
小野 昌史 (岐阜県総合医療センター 形成外科)

International traveling fellow 報告・日本創傷外科学会キズ・キズアトキャンペーン委員会報告 14:35 ~ 15:10

International traveling fellow 報告

司会：伊東 大（宮崎大学医学部附属病院 形成外科）

伊藤 智之（順天堂大学医学部附属順天堂医院 形成外科）

高谷 健人（慶應義塾大学医学部 形成外科学教室）

日本創傷外科学会キズ・キズアトキャンペーン委員会報告

司会：島田 賢一（金沢医科大学 形成外科）

松田 健（新潟大学 形成外科）

イブニングセミナー 2

15:20 ~ 16:20

創傷治療における PRP 療法の臨床応用と有用性

司会：漆館 聡志（弘前大学 形成外科）

ES2-1 オートロジェル システムによる PRP ゲル療法 — 難治性創傷治療における到達点と課題

緒方 英之（東邦大学医療センター佐倉病院 形成外科）

ES2-2 ボーダーライン虚血創の断端をいかに救うか：CLTI 小切断断端潰瘍に対するオートロジェルシステムの有用性

高須 啓之（山口大学医学部附属病院 形成外科）

共催：ロート製薬株式会社

パネルディスカッション 3

16:30 ~ 18:00

デバイス関連感染を制御する：人工血管感染・ペースメーカー露出の治療戦略

司会：日笠 壽（大阪けいさつ病院形成再建美容外科）

松田 健（新潟大学 形成外科）

PD3-1 人工血管露出を伴う感染創に対する治療戦略

佐藤 秀吉（大垣市民病院 形成外科／名古屋市立大学 形成外科）

PD3-2 人工血管・グラフト血管関連感染に対する治療戦略 — NPWT を併用した再建の検討 —

黒田 一也（大阪大学医学部 形成外科）

- PD3-3 胸部大動脈置換術後の人工血管感染に対するピンポイント型創内持続陰圧洗浄療法の有用性
野田 慎太郎 (久留米大学医学部 形成外科・顎顔面外科学講座)
- PD3-4 小児の縦隔内人工血管露出の治療戦略とデバイス関連感染の予防対策
桑原 広輔 (静岡県立こども病院 形成外科)
- PD3-5 Vascular accessにおける人工血管感染の治療
梅川 浩平 (獨協医科大学 形成外科学)
- PD3-6 細菌感染を生じた植え込み型心臓デバイス (CIEDs) 抜去時の治療戦略
若林 奈央 (信州大学医学部 形成再建外科学教室)
- PD3-7 Closed-incision Negative Pressure Therapyの有用性について
— ペースメーカー感染例における後方視的検討 —
小松 友紀 (神戸大学大学院医学系研究科 形成外科学)
- PD3-8 VAD感染対策の変遷：外科的救済からHeartMate 3時代の感染予防戦略
神戸 未来 (名古屋大学医学部附属病院 形成外科)
- PD3-9 北海道大学病院におけるデバイス感染に対する治療戦略
北條 正洋 (北海道大学大学院医学研究院 形成外科学教室)

第1日目 7月9日(木)

第3会場 43・44会議室

一般演題(口演) 2

9:00~10:05

瘢痕・ケロイド

座長：金山 幸司(東京科学大学 形成・再建外科学分野)

- OR2-1 当科における肥厚性瘢痕・ケロイド症例の臨床統計的検討
尾辻 香名(鹿児島市立病院 形成外科)
- OR2-2 腹腔鏡手術後の臍ケロイド切除において臍形成を行わなかった4例
中村 公香(小牧市民病院)
- OR2-3 内視鏡補助下切除による前額部良性腫瘍の術後瘢痕回避
金山 幸司(東京科学大学 形成・再建外科学分野/東京大学 形成外科)
- OR2-4 頸部瘢痕拘縮解除・植皮後の後屈位固定の工夫：市販ポリエチレンメッシュシートによる装具
福田 摩莉佳(北海道大学 形成外科学教室)
- OR2-5 外傷性外耳道閉鎖に対して再建手術と狭窄予防を行った一例
神原 由帆(関西医科大学総合医療センター 形成外科)
- OR2-6 AIDS症例における帯状疱疹後の顔面潰瘍、瘢痕拘縮に対する再建手術の1例
吉野 涼太(富山大学学術研究部医学系 形成再建外科・美容外科)
- OR2-7 下腹部遊離皮弁による乳房再建後の臍合併症
— 術前・術中評価と術後マネジメント —
佐武 利彦(富山大学学術研究部医学系 形成再建外科・美容外科)
- OR2-8 腹直筋と膀胱壁に生じた癒着に深下腹壁動脈穿通枝皮弁を用いて癒着解除および再発予防を行った1例
武田 理仁(北里大学病院 形成外科・美容外科/国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 形成外科・美容外科)
- OR2-9 膝窩熱傷瘢痕に発生したMarjolin潰瘍に対し腫瘍切除と段階的再建により機能改善を得た1例
信太 薫(新久喜総合病院 形成外科)

■ 一般演題（口演）3

10:10～11:00

褥瘡・難治性潰瘍 1

座長：中川 雅裕（浜松医科大学 形成外科）

- OR3-1 小趾側骨髄炎合併難治性潰瘍に対するNPWTと小趾骨抜き皮弁を併用した再建
結城 美佳（トヨタ記念病院 形成外科）
- OR3-2 坐骨部褥瘡に続発した化膿性股関節炎に対し拡大Girdlestone手術及び大腿連合筋皮弁にて完全創治癒を得た1例
飛田 美帆（順天堂大学医学部附属順天堂医院）
- OR3-3 頬部皮膚瘻孔を契機に診断された上顎葉剤関連顎骨壊死の1例
安武 いずみ（防衛医科大学校 形成外科）
- OR3-4 積極的外科治療と抗菌薬治療が奏功したBuruli ulcerの1例
福島 恵実（杏林大学医学部附属病院 形成外科）
- OR3-5 重症頭部化膿性汗腺炎に対し、全頭皮切除、戻し植皮を施行した1例
池田 磨美華（千葉大学医学部附属病院 形成・美容外科）
- OR3-6 広範な皮膚壊死を来した巨大腹壁癒痕ヘルニアの一例
伊藤 慎太郎（聖マリアンナ医科大学 形成外科）
- OR3-7 下腰三角を流出路とした広範壊死性筋膜炎：術者作成 3D 画像による立体的な進展機序解析
岡田 将誉（愛媛県立中央病院 形成外科）

■ ランチョンセミナー3

12:25～13:25

どこにでも“フィット”する創傷管理

司会：松村 一（東京医科大学 形成外科学分野）

- LS3-1 急性創傷に対するドレッシング材 ～密着性・非固着性 プラス 追従性～
黒柳 美里（横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター、
横浜市立大学医学部 救急医学、横浜市立大学医学部 形成外科）
- LS3-2 慢性創傷におけるドレッシング材の活用 ～創傷治癒過程から治癒後癒痕管理まで～
相原 有希子，関堂 充（筑波大学医学医療系 形成外科）

共催：アルケア株式会社

■ 一般演題 (口演) 4

14:05 ~ 14:40

人工物

座長：守永 圭吾 (久留米大学病院 形成外科・顎顔面外科)

- OR4-1 心臓植込み型デバイス感染治療創における閉創時期と術後合併症の検討：後ろ向き観察研究
中曾 草馬 (湘南鎌倉総合病院 形成外科・美容外科/日本医科大学 形成外科学教室)
- OR4-2 前胸部人工血管露出部に対して有茎大胸筋皮弁を用いて閉創した二例
上田 百蔵 (湘南鎌倉総合病院 形成外科/日本医科大学 形成外科・再建外科・美容外科)
- OR4-3 繰り返すICDデバイス露出に対し、デバイス完全抜去および大胸筋下への再配置が有効であった1例
中川路 美雲 (名古屋市立大学病院 形成外科)
- OR4-4 幼少期の開頭術から約50年を経て発症した人工物感染による難治性頭部皮膚潰瘍の1例
中垣 真琴 (名古屋大学医学部附属病院)
- OR4-5 スマートフォン用ガラスフィルム破片が埋没した母指異物の1例
早川 将史 (名古屋掖済会病院 形成外科)

■ 一般演題 (口演) 5

14:45 ~ 15:20

保存的療法

座長：吉田 周平 (広島大学病院 国際リンパ浮腫治療センター)

- OR5-1 当院における高気圧酸素治療の利用実態と形成外科領域での活用
若見 美月 (豊田厚生病院 形成外科)
- OR5-2 高気圧酸素治療を行った指尖部損傷の4例
星野 夕紀 (JA長野厚生連長野松代総合病院)
- OR5-3 皮膚組織欠損に対してOASIS®細胞外マトリックスを使用した治療経験
林崎 俊伍 (和歌山県立医科大学付属病院 形成外科)
- OR5-4 踵骨骨髓炎に対する手術後の再燃に対し洗浄付き陰圧閉鎖療法により創閉鎖を得た1例
浅井 俊成 (岩手医科大学付属病院 形成外科)
- OR5-5 肥満患者をいかに痩せさせ維持させるか
吉田 周平 (広島大学 形成外科・リンパ浮腫センター)

3 学会合同ガイドラインシンポジウム

15:25 ~ 18:25

司会：鳥山 和宏（名古屋市立大学 形成外科）

梶 俊介（信州大学医学部 形成再建外科学教室）

シンポジスト**【四肢再建】**

1) 四肢再建における実践的アプローチ：ガイドラインに基づく治療選択

小野 真平（日本医科大学付属病院 形成外科・再建外科・美容外科）

2) 手指の再建

宇佐美 聡（東京手の外科・スポーツ医学研究所 高月整形外科病院 手外科／形成外科）

3) 下腿の再建

江藤 綾乃（筑波大学附属病院 水戸地域医療教育センター・茨城県厚生連総合病院 水戸協同病院）

4) 足部の再建

大石 正雄（松江赤十字病院 形成外科）

【耳介先天異常】

1) スコープ

三上 誠（弘前大学 形成外科）

2) 小耳症

小柳 俊彰（福岡大学 形成外科）

3) 埋没耳

戸澤 麻美（愛媛大学医学部附属病院 形成外科）

4) 立ち耳

三浦 孝行（札幌医科大学 形成外科）

5) 折れ耳

安村 恒央（JA 愛知厚生連海南病院 形成外科）

6) 耳瘻孔

吉牟田 浩一郎（北九州総合病院 形成外科）

【慢性創傷】

1) 概要

福田 憲翁（山形大学医学部 歯科口腔・形成外科学講座）

2) 胸骨骨髄炎・縦隔炎

梅川 浩平（獨協医科大学 形成外科）

3) 静脈うっ滞性潰瘍

緒方 英之（東邦大学医療センター佐倉病院 形成外科）

4) 糖尿病性潰瘍

塩川 一郎（セルポートクリニック横浜）

5) 虚血性潰瘍

守永 圭吾（久留米大学医学部 形成外科）

6) 膠原病性潰瘍

辻 依子（大分岡病院 形成外科）

7) 慢性放射線潰瘍

小熊 孝（神戸市立西神戸医療センター 形成外科）

【ケロイド・肥厚性瘢痕】

1) スコープ

櫻村 勉（日本大学医学部 形成外科）

2) ケロイド

村尾 尚規（国家公務員共済組合連合会 斗南病院 形成外科）

3) 肥厚性瘢痕

荒牧 典子（慶應義塾大学医学部 形成外科）

4) 瘢痕拘縮

藤岡 正樹（国立病院機構 長崎医療センター 形成外科）

5) 醜状瘢痕

赤石 諭史（日本医科大学武蔵小杉病院 形成外科）

【感染創】

- 1) 診療ガイドラインの概要・感染創基本事項
諸富 公昭 (大阪公立大学 形成外科)
- 2) 蜂窩織炎
植木 春香 (新潟大学 形成外科)
- 3) 壊死性軟部組織感染症
綾部 忍 (八尾徳洲会病院 形成外科)
- 4) 慢性骨髓炎
永峰 恵介 (福島県立医科大学)
- 5) Toxic Shock Syndrome (TSS)
山尾 健 (北海道大学 形成外科)
- 6) 陥入爪・巻き爪
松本 健吾 (大分岡病院 形成外科)

【急性創傷】

- 1) 急性創傷ガイドライン概略・その他
窪田 吉孝 (千葉大学 形成外科)
- 2) 切断「肢」ガイドライン 機能再建を見据えた戦略
金井 雅彦 (新百合ヶ丘総合病院 外傷再建センター)

第1日目 7月9日(木)

第4会場 52 + 53 + 54会議室

■ 一般演題 (口演) 6

9:00 ~ 9:45

褥瘡・難治性潰瘍 2

座長：松崎 恭一 (国際医療福祉大学医学部 形成外科)

- OR6-1 ストーマ周囲皮膚障害への対応の現状と形成外科介入の意義について
福岡 晃平 (鳥取赤十字病院 形成外科)
- OR6-2 安静保持が困難な高齢者褥瘡に対する外科的治療と除圧管理について
西尾 祐美 (三菱神戸病院 形成外科)
- OR6-3 開腹術後腹壁難治創の治療経験
藤岡 弓朗 (広島大学病院 形成外科)
- OR6-4 創傷治癒遅延を呈した難治性下肢潰瘍に対する多血小板血漿 (PRP) 療法の治療経験
渡邊 陽香 (神戸大学医学部附属病院 形成外科)
- OR6-5 PRP療法を用いた難治性潰瘍2例の治療経験
大塚 駿太 (福岡大学病院)
- OR6-6 重症化膿性汗腺炎に対する段階的外科治療の経験
庄司 真美 (日本医科大学武蔵小杉病院 形成外科)

■ 一般演題 (口演) 7

9:50 ~ 10:40

顔面外傷・骨折

座長：小山 明彦 (福島県立医科大学 形成外科)

- OR7-1 眼窩底骨折整復における顕微鏡使用の有用性について
北口 陽平 (社会医療法人協和会 加納総合病院 形成外科)
- OR7-2 吸収性プレート (u-HA/PLLA) を用いた眼窩下壁骨折術後変化の多角的評価
安藤 由菜 (横浜市立大学附属病院 形成外科)
- OR7-3 吸収性プレートを用いた眼窩骨折術後1年10ヶ月で眼窩内無菌性嚢胞を生じた1例
伊藤 悠介 (総合大雄会病院 形成外科)
- OR7-4 眼窩底骨折および外傷性眼瞼下垂に対し、一期的に手術を行った1例
信國 里沙 (北九州総合病院 形成外科)

- OR7-5 外傷による鞍鼻変形に対する我々のアプローチ
～tongue-in-groove techniqueの有用性～
佐藤 順紀 (福島県立医科大学 形成外科)
- OR7-6 外傷性耳垂欠損に対し局所皮弁による再建を行った一例
徳島 里加子 (関西労災病院)
- OR7-7 右顔面部から上顎洞を貫通し茎状突起に達した自転車ブレーキハンドルによる
顔面貫通外傷の1例
篠原 とわ (福岡大学病院 形成外科)

■ ランチョンセミナー 4

12:25～13:25

CMI デバイスを使いこなせ！教えます、当院での創傷管理！

司会：大浦 紀彦 (杏林大学医学部 形成外科)

- LS4-1 UNO+の基礎と運用の工夫
— 収益性・利便性と運用上の留意点の実際 —
本間 健人 (東京女子医科大学病院 形成外科)
- LS4-2 陰圧閉鎖療法はどう使い分けるべきか
— UNO+を用いた創傷管理の実践と運用戦略 —
関山 琢也 (東京西徳洲会病院 形成外科)

共催：センチュリーメディカル株式会社

■ 一般演題 (口演) 8

14:05～14:50

再建外科 1

座長：小室 明人 (金沢大学 形成外科)

- OR8-1 Twisted toe flapによる指末節部再建術の検討
吉田 周平 (広島大学 形成外科・リンパ浮腫センター)
- OR8-2 マムシ咬創後の指腹部皮膚軟部組織壊死に対する神経血管柄付き掌側V-Y前進皮弁の経験
松岡 雄樹 (東邦大学医療センター大森病院 形成外科)
- OR8-3 側頭頭頂筋膜 (皮) 弁の血管茎長の実測と臨床応用
— 難治性潰瘍・AVM再建例からの検討 —
小室 明人 (金沢大学 形成外科)

OR8-4 膿胸開窓術後皮膚欠損創に対する ZigZagFlap の有効性

末吉 遊 (近畿大学病院)

OR8-5 難治性胸骨骨髓炎再建の決め手～遊離外側広筋皮弁／頸部血管吻合

森 優香 (順天堂大学医学部附属順天堂医院 形成外科学講座)

OR8-6 胸骨原発軟骨肉腫再発で胸骨全欠損に至った再建症例の1例

小島 瞳 (藤田医科大学 形成外科)

第 19 回日本創傷外科学会教育セミナー 2026

15:00～16:30

司会：河合 建一郎 (兵庫医科大学 形成外科)

眼窩手術のコツとピットフォール

門田 英輝 (九州大学病院)

癒痕・ケロイドの基礎知識と治療法

小川 令 (日本医科大学 形成外科)

体幹部の創傷と再建法

永松 将吾 (広島大学 形成外科)

創傷外科医として TIMERS を極める

相原 有希子 (筑波大学附属病院 形成外科)

褥瘡治療の再考

河原崎 彩子 (京都府立医科大学 形成外科)

日本創傷外科学会専門医試験

17:20～18:00

第1日目 7月9日(木)

第5会場 21会議室

■ ハンズオンセミナー 1

9:30～11:00

HS1 Barbed Suture を深く知り、使う

■ 司会・講師

佐藤 秀吉(大垣市民病院 形成外科)

■ 講師

恒川 幸代(名古屋市立大学医学部附属西部医療センター)

藤岡 麗(愛知県がんセンター 形成外科)

中川路 美雲(名古屋市立大学病院 形成外科)

■ セミナー概要

Barbed suture — 返しをついた縫合糸 — は、最近さまざまな領域で広く用いられています。簡便性や縫合時間短縮といった利点に加え、その特性を理解して適切に使用することが重要です。本セミナーでは、最新知見の解説に加え、筋膜モデル・皮膚モデルを用いたハンズオンをご準備させていただきます。

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
メディカルカンパニー

■ ハンズオンセミナー 2

14:05～15:35

HS2 足病予防のためのトータルフットケア

■ 講師

山口 梨沙(伊那中央病院 フットケア・足病センター)

■ セミナー概要

フットケアと言えば、“爪切り”を想像しがちだが、臨床ではその前段階からの介入が重要である。本セミナーでは、再発予防を見据え、「家庭で誰でも簡単にできるスキンケア」の他、「足の運動療法」「靴の選び方」まで、“包括的フットケア”を講義とハンズオンでお伝えする。足が出せる格好(手でも可)でお越しください(見学のみも可)。

第2日目 7月10日(金)

第1会場 31会議室

シンポジウム3 日本形成外科学会領域講習

8:50 ~ 10:00

パフォーマンスを上げるデブリードマン：取りすぎず、残しすぎず、適切に

司会：松村 一（東京医科大学 形成外科学分野）

市岡 滋（埼玉医科大学 形成外科）

- SY3-1 壊死組織除去剤を使う？使わない？ハイドロサージェリー？他？：熱傷におけるデブリードマン方法の使い分け
松村 一（東京医科大学 形成外科学分野）
- SY3-2 機能的、整容的な予後を考えた熱傷創のデブリードマンとは？
加藤 敬（JCHO 中京病院 形成外科）
- SY3-3 広範囲熱傷に対するネキソブリッドの使用戦略と治療判断
辛 路徳（千葉県総合救急災害医療センター）
- SY3-4 熱傷に対する新しいデブリードマン法 ネキソブリッド使用後に暗赤色を示した症例について
森田 尚樹（地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立広尾病院 形成外科）
- SY3-5 下肢潰瘍におけるデブリードマン
金子 貴芳（金沢医科大学 形成外科）
- SY3-6 足部の難治性潰瘍における当院のデブリードマンの検討
佐藤 弘樹（埼玉医科大学病院 形成外科）
- SY3-7 歩行パフォーマンスを上げる中足骨・遠位足根骨&足底皮膚デブリードマン～どう残しどう再建するのか
加賀谷 優（順天堂大学医学部附属順天堂医院 形成外科）

国際委員会企画

10:10 ~ 11:10

司会：Hak Chang (Department of Plastic and Reconstructive Surgery, Seoul National University College of Medicine)

My Journey as a Craniofacial and Cleft Surgeon: Evolving Techniques for Better Scars and Wound Care

Philip Kuo-Ting Chen (Craniofacial Center, Taipei Medical University Hospital)

特別講演 2 日本形成外科学会領域講習

11:20 ~ 12:20

司会：島田 賢一（金沢医科大学 形成外科）

SP2 創傷治療へのNPWTの導入からIW-CONPIT (NPWTci) の開発, そしてそれらの上手な使い方

清川 兼輔（久留米大学 名誉教授 / 宗像水光会総合病院 形成外科 顧問）

ランチョンセミナー 5

12:30 ~ 13:30

ADRCs を用いた男性腹圧性尿失禁に対する治療戦略

司会：力丸 英明（久留米大学 形成外科・顎顔面外科）

LS5-1 腹圧性尿失禁に対する脂肪由来再生（幹）細胞を用いた再生医療の開発

清水 忍（名古屋大学医学部附属病院 先端医療開発部 先端医療・臨床研究支援センター）

LS5-2 男性腹圧性尿失禁患者に対する脂肪吸引と合併症対策

鳥山 和宏（名古屋市立大学 形成外科）

共催：ADRセラピューティクス株式会社

シンポジウム 4

13:40 ~ 14:50

パフォーマンスを上げる陰圧閉鎖療法：成果を引き出す使い方と工夫

司会：力丸 英明（久留米大学 形成外科・顎顔面外科）

榊原 俊介（神戸大学大学院医学系研究科 形成外科学）

SY4-1 局所陰圧閉鎖療法における合併症低減のための実践的工夫

長谷川 泰子（神戸大学医学部附属病院 国際がん医療・研究センター 形成外科）

SY4-2 NPWTi-dを初期導入する意義：治療期間短縮と感染制御の観点から

佐藤 智也（埼玉医科大学医学部 形成外科）

SY4-3 ピンポイント型閉鎖式創内持続陰圧洗浄療法の実態とその有用性

右田 尚（福岡県済生会福岡総合病院 形成外科）

SY4-4 陰圧閉鎖療法を用いた腸管・咽頭皮膚瘻の治療と工夫の実態

藤澤 興（東京大学 形成外科）

SY4-5 MDRPU予防を目的としたNPWTドレッシング材の薄厚化が陰圧伝達に与える影響

生田 健人（鳥取大学 形成外科）

SY4-6 SSI予防におけるPREVENA切開創管理システムとペンローズドレーンとの併用療法の有効性について

田中 啓二郎 (久留米大学医学部 形成外科・顎顔面外科学講座)

将来計画委員会企画 レジデント・アワード・セッション 15:00～17:00

司会：三川 信之 (千葉大学大学院医学研究院 形成外科学)

木下 幹雄 (TOWN 訪問診療所)

津下 到 (京都大学大学院医学研究科 形成外科学)

RA-1 広範囲骨露出創に対するPerifascial Areolar Tissue (PAT) 移植の経験

岸田 紗里 (金沢医科大学病院 形成外科)

RA-2 頭部有棘細胞癌切除後に空気塞栓症による呼吸循環不全を来した1例

山家 亮平 (藤田医科大学 形成外科)

RA-3 化膿性股関節炎を生じた坐骨部・転子部褥瘡に対し、創外固定を併用した持続局所抗菌薬灌流を施行した1例

相沢 みづな (東邦大学医療センター 佐倉病院)

RA-4 全身性強皮症に伴う難治性皮膚潰瘍に対してPRP療法を施行した2例

後藤 崇 (福岡大学病院 形成外科)

RA-5 睡眠薬、配合感冒薬の常用・依存が発症に関与した左顔面壊死性軟部組織感染症の1例

宮森 和詞 (岡山市立市民病院 形成外科)

RA-6 包括的高度慢性下肢虚血に対する血行再建術後の自家静脈グラフト露出に対し、遊離広背筋弁で被覆した1例

屋宜 佳佑 (東京大学医学部附属病院 形成外科・美容外科)

RA-7 頸動脈露出を伴う頸部壊死性軟部組織感染症に対して遊離腹直筋皮弁による再建で救命した1例

中村 嘉諭 (北海道大学大学院医学研究院 形成外科学教室)

RA-8 経皮的冠動脈形成術後に生じた前腕コンパートメント症候群

田中 晶子 (大津赤十字病院 形成外科)

RA-9 感染性・難治性腹壁瘻孔に対し、食事摂取維持下での持続陰圧洗浄療法を行い瘻孔閉鎖と創治癒を得た一例

坂本 竜胡 (順天堂大学医学部附属順天堂医院 形成外科)

RA-10 有茎ALT皮弁による両側転子部褥瘡同時再建を行い、掌上コンセプトの左右差が皮弁生着範囲に直結した一例

竹治 秀 (杏林大学医学部附属病院 形成外科・美容外科)

- RA-11 下腿切断の評価を受けた電撃性紫斑病性四肢壊疽に対し、補助療法を駆使し
中足骨ほぼ全長を温存できた1例
若山 一生 (順天堂大学医学部附属 順天堂医院)
- RA-12 頸椎前方固定術後の遅発性下咽頭穿孔の1例
堀部 文菜 (岐阜大学医学部附属病院 形成外科)
- RA-13 右脛骨高原開放骨折 (Gustilo3b) に対して腓腹筋弁及び全層植皮による再建を行った一例
篠崎 香利 (千葉県総合救急災害医療センター 形成外科)
- RA-14 SGAP flapによる再建を行った coccygeal pad 様所見を呈する仙尾骨部先天性色素性
母斑の1例
黒木 綾人 (山梨県立中央病院 形成外科)
- RA-15 Heat press injuryによる手背深達性損傷に対しALTと大腿筋膜で二期的に再建した一例
海老原 ゆかり (筑波大学医学医療系 形成外科)
- RA-16 当院で経験した骨露出を伴った頭部電撃傷の一例
林 弘捷 (鹿児島市立病院 形成外科/日本大学医学部 形成外科)

閉会式

17:00 ~ 17:10

第2日目 7月10日(金)

第2会場 41会議室

シンポジウム5 日本形成外科学会領域講習

8:50～10:20

プログラム

第2日目

パフォーマンスを上げる慢性創傷治療：治療期間の短縮をめざす

司会：寺師 浩人（健和会 健和看護学院）

大浦 紀彦（杏林大学医学部 形成外科）

- SY5-1** 慢性創傷に対する「待つ治療」から「逆算する治療」への転換
— 治療期間短縮を目指す治療戦略と工夫 —
木村 知己（三豊総合病院 形成外科）
- SY5-2** 慢性創傷に対する治療の組み合わせ — 適合と不適合 —
黒川 正人（熊本赤十字病院 形成外科）
- SY5-3** AID分類に基づく糖尿病性足潰瘍治療の最適化戦略
綾部 忍（八尾徳洲会総合病院 形成外科・創傷ケアセンター／あやべ形成外科訪問クリニック）
- SY5-4** パフォーマンスを上げる慢性創傷治療：フットケア患者の治療期間短縮のための戦略的介入
鈴木 翔太郎（福岡大学 形成外科）
- SY5-5** 虚血を伴う骨髄炎症例における、肉芽所見を指標とした血流評価と骨髄炎治療
政岡 浩輔（神戸大学大学院医学研究科 形成外科学）
- SY5-6** 骨髄炎診療における検査を駆使した段階的評価モデル
— 追加デブリードマン症例から導く治療判断の客観化 —
川上 沙織（慈公会 公平病院）
- SY5-7** 当科における重症下肢虚血患者に対する治療戦略
— TMA＋人工真皮貼付の治療成績と大切断移行例の比較 —
本間 健人（東京女子医科大学 形成外科）
- SY5-8** 大分岡病院創傷ケアセンターにおけるCLTIの救肢治療の入院期間短縮の工夫
古川 雅英（大分岡病院 創傷ケアセンター 形成外科）

■ ランチョンセミナー 6

12:30 ~ 13:30

Enzymatic Debridement の可能性を考える

司会：森本 尚樹（京都大学大学院医学研究科 形成外科学）

LS6-1 酵素的デブリードマン製剤「ネキソブリッド®」日本版コンセンサスドキュメントを読み解く

松村 一（東京医科大学 形成外科学分野）

LS6-2 壊死組織除去剤ネキソブリッド®使用後の熱傷創面の変化
— 特にわかりにくいⅡ度熱傷を中心に —

森田 尚樹（地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立広尾病院 形成外科）

共催：科研製薬株式会社

■ パネルディスカッション 4 日本形成外科学会領域講習

13:40 ~ 14:50

「やってみた！」新材料・新技術の導入の壁とその突破口

司会：森本 尚樹（京都大学大学院医学研究科 形成外科学）

畔 熱行（関西医科大学総合医療センター 形成外科）

PD4-1 多施設共同前向き研究をやってみた！
～遊離腹直筋皮弁採取部の筋膜縫合法に関する最適解を巡って～

北野 大希（神戸大学大学院医学研究科 形成外科学）

PD4-2 4K-3D外視鏡の導入とLVAへの応用経験

堂後 京子（帝京大学医学部 形成・口腔顎顔面外科）

PD4-3 涙道内視鏡を用いた涙管チューブ挿入術の形成外科領域への導入について

本田 彩乃（兵庫県立尼崎総合医療センター 形成外科）

PD4-4 下腿切断術におけるRPNIの導入

森川 周至（大阪公立大学医学部附属病院 形成外科）

PD4-5 生体由来小口径人工血管の実用化における障壁とその突破口

山中 浩気（京都大学大学院医学研究科 形成外科学）

PD4-6 保険収載PRP療法を“使ってみた！”
— 導入の壁と現場での突破口 —

木村 知己（三豊総合病院 形成外科）

PD4-7 多血小板血漿（PRP）ゲル調整キット導入の壁と突破口：
コスト課題を克服する患者集約化運用と初期成績

羽根 梨花（東邦大学医療センター 佐倉病院）

教育講演 2

15:00 ~ 15:30

司会：水野 博司（順天堂大学医学部 形成外科）

EL2 論文の執筆・査読・編集における生成AIの活用と懸念

中村 知繁（順天堂大学 健康データサイエンス学部 助教）

パネルディスカッション 5

15:40 ~ 17:00

眼窩底骨折治療の分かれ道：手術の必要性和タイミング

司会：加藤 久和（岐阜大学医学部附属病院 形成外科）

橋川 和信（名古屋大学医学部 形成外科）

PD5-1 眼窩底骨折 我々の治療方針と手術術式

加藤 久和（岐阜大学医学部附属病院 形成外科）

PD5-2 CT画像から後ろ向きに考える眼窩底骨折の手術適応に関する検討

吉見 育馬（佐野記念病院 形成外科）

PD5-3 我々の考える眼窩骨折の手術適応とタイミング

福場 美千子（帝京大学医学部 形成・口腔顎顔面外科学講座）

PD5-4 骨折部位から考える眼窩底骨折手術の適応とタイミング

大崎 健夫（神戸大学大学院医学研究科 形成外科学）

PD5-5 眼窩底骨折の骨折タイプおよび手術のタイミングと術後経過についての検討

綾 梨乃（兵庫県立尼崎総合医療センター 形成外科）

PD5-6 小児眼窩底骨折における緊急手術の適応：眼窩内容嵌頓とCT所見

山本 圭祐（金沢医科大学 形成外科）

PD5-7 外眼筋絞扼を伴う若年・小児の眼窩骨折に対する緊急整復の至適時期：自施設症例と系統的レビューの統合解析

高村 有慧（東北大学 形成外科）

第2日目 7月10日(金)

第3会場 43・44会議室

一般演題(口演) 9

8:50~9:55

陰圧閉鎖療法

座長：辻 依子(大分岡病院 創傷ケアセンター・形成外科)

- OR9-1 Dual Yコネクター構成による単一NPWT装置を用いた巨大・複数創管理
矢持 良(京都府立医科大学附属病院 形成外科)
- OR9-2 頭髪部におけるNPWTi-d施行の課題と解決策：3例の経験
渡邊 敏之(岡山市立市民病院 形成外科)
- OR9-3 シューレース併用陰圧閉鎖療法のリーク対策としてデュオアクティブCGFを用いた治療経験と今後の課題
村上 達郎(愛媛大学医学部附属病院 形成外科)
- OR9-4 陰圧閉鎖療法の固定困難部に対する我々の工夫
梅田 竜之介(沖縄県立南部医療センター・こども医療センター)
- OR9-5 高齢者に生じる下腿皮下血腫に対する当院の治療方針
— 積極的デブリードマン、陰圧閉鎖療法と植皮を駆使して —
蔡 顯真(南大阪病院 形成外科)
- OR9-6 深部SSIを伴う汎発性腹膜炎に対して腹部開放創用ドレッシングキットとNPWTi-dを併用した1例
正田 晃基(国立病院機構高崎総合医療センター 形成外科)
- OR9-7 人工股関節置換術後の難治性潰瘍に対し、ペンローズ併用持続洗浄型NPWTが有用であった1例
谷畑 充梓(南大阪病院 形成外科)
- OR9-8 乳房再建ドナー部創管理におけるPREVENAの有用性
五十嵐 愛(東京女子医科大学 形成外科)
- OR9-9 咽頭癌術後の再発性唾液瘻に対して局所陰圧閉鎖療法が奏功した1例
室田 啓介(独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター 形成外科)

■ ランチョンセミナー 7

12:30 ~ 13:30

EPIFIX[®] Next stage ~創傷治療の最適化~

司会：三川 信之（千葉大学大学院医学研究院 形成外科学）

LS7-1 難治性足潰瘍に対するEPIFIX[®]の最適解を考える

寺部 雄太（春日部中央総合病院 下肢救済センター）

LS7-2 創傷治療の最適化戦略：EPIFIXを活かすための標準治療との統合

綾部 忍（八尾徳洲会総合病院 形成外科・美容外科・創傷ケアセンター／あやべ形成外科訪問クリニック）

共催：グンゼメディカル株式会社

マイメディクスジャパン合同会社

■ 一般演題（口演）10

13:40 ~ 14:30

熱傷

座長：伊東 大（宮崎大学医学部附属病院 形成外科）

OR10-1 当院を受診した乳幼児熱傷のうち虐待が疑われた5症例

早川 奈見（東京都立広尾病院 形成外科）

OR10-2 当院で経験した外科的介入を要した電撃傷症例

林 弘捷（鹿児島市立病院 形成外科／日本大学医学部 形成外科）

OR10-3 壊死深達度評価に苦慮した高温の水酸化ナトリウム溶液による広範囲化学損傷の1例

河勝 雅行（岩手医科大学医学部 形成外科学講座）

OR10-4 湿潤環境の関与が示唆された周術期医原性熱傷の3例

高橋 長弘（社会医療法人共愛会 戸畑共立病院 形成外科）

OR10-5 真夏に発生した、日射により熱された黒色被服の接触が原因と考えられる下肢低温熱傷の高齢患者2例

吉村 宗士（JA愛知厚生連 豊田厚生病院）

OR10-6 プロパンガスによる両手凍傷後、A2 pulleyの骨化で弾発現象が出現した1例

山本 美樹（市立砺波総合病院 形成外科）

OR10-7 手指熱傷癒痕拘縮の治療における局所皮弁の有用性と皮弁配置の工夫

吉田 大作（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 形成再建外科学分野）

■ 一般演題（口演） 11

14:40～15:25

褥瘡・難治性潰瘍 3

座長：樫山 和也（長崎大学 形成外科）

OR11-1 仙骨部 Deep tissue injury が原因であったと考えられる臀部難治性瘻孔の1例

姜 成樹（石切生喜病院）

OR11-2 ステロイド長期内服患者に生じた下肢の巨大血腫の治療経験

河野 このみ（日本医科大学 千葉北総病院 形成外科／日本医科大学 形成外科学教室）

OR11-3 先天性トロンボモジュリン異常症に伴う広範囲皮膚壊死の一例

赤司 理菜（長崎大学病院 形成外科）

OR11-4 ピオクタニンで同定困難であった痔瘻をオキシドールにて確認し得た慢性膿皮症の一例

前田 康汰（兵庫医科大学 形成外科／宝塚市立病院 形成外科）

OR11-5 外来局所麻酔下のメトロノーム皮弁で治癒を得た両側乳癌術後放射線皮膚潰瘍の1例

石井 暢明（日本医科大学千葉北総病院 形成外科）

OR11-6 非常に高線量の放射線照射により生じた左乳房放射線潰瘍の治療経験

渡辺 勇太（信州大学医学部 形成再建外科学教室）

■ 一般演題（口演） 12

15:35～16:35

創傷感染 1

座長：山本 直人（自治医科大学附属さいたま医療センター 形成外科）

OR12-1 適切な創部のデブリードマンと鎮静管理で救命しえた破傷風の1例

西岡 嶺（千葉大学医学部附属病院 形成・美容外科）

OR12-2 交通外傷による前腕デグロービング損傷に *Aeromonas hydrophila* 感染をきたし治療に難渋した一例

大隈 彩加（名古屋掖済会病院 整形外科・手外科／北里大学医学部 形成外科・美容外科学）

OR12-3 ホスレボドパ・ホスカルピドバ水和物配合剤の持続皮下注射療法にて局所軟部組織感染を起こした症例

三宅 啓介（済生会松山病院 形成外科）

OR12-4 脂肪注入による豊胸術後、15年を経て感染し膿瘍を形成した1例

竹川 政裕（洛和会音羽病院 形成外科）

OR12-5 倒木により重度挫滅創を大腿に受傷し大腿切断に至った1例

田中 喬子 (福井大学医学部 形成外科)

OR12-6 壊死性筋膜炎を疑う経過を示した壊疽性膿皮症の一例

宮内 悠斗 (新座志木中央総合病院/自治医科大学附属さいたま医療センター)

OR12-7 遊離皮弁移植後、皮弁に壊疽性膿皮症をきたした一例

清水 翼 (国立がん研究センター中央病院)

OR12-8 当科で経験した小児の体幹部巨大リンパ管奇形2症例

武田 大介 (九州大学病院 形成外科)

第2日目 7月10日(金)

第4会場 52 + 53 + 54 会議室

一般演題 (口演) 13

8:50 ~ 9:50

その他 1

座長：漆館 聡志 (弘前大学大学院医学研究科 形成外科学講座)

OR13-1 リンパ管塞栓術後の両下肢リンパ浮腫に対してリンパ管静脈吻合を行った1例

藤岡 麗 (愛知県がんセンター 形成外科)

OR13-2 術中IVR併用により適切な切断高位で安全に大腿切断を施行した右下肢巨大AVMの一例

澤口 里沙 (信州大学医学部 形成再建外科学教室)

OR13-3 精索静脈瘤が合併した右鼠径部リンパ管奇形の1例

渡部 昂輝 (新久喜総合病院 形成外科)

OR13-4 スチール症候群による示指皮膚潰瘍の1例

高橋 優 (弘前大学医学部 形成外科)

OR13-5 CTガイド下ドレナージで治癒しえた内攻型フルニエ壊疽の1例

足立 恵理 (大分県立病院)

OR13-6 淡水エイ刺創、あなたは正しく対応できますか？
～海水エイより重症化する淡水エイ毒の脅威～

福田 有里 (総合南東北病院)

OR13-7 術中所見から抗酸菌感染症を疑った皮下腫瘍の1例

岡本 峻 (日本大学医学部 形成外科)

OR13-8 帝王切開後の腹壁子宮内膜症を疑い摘出後に明細胞癌の可能性が最も疑われる腺癌と診断された1例

長岡 明咲 (新久喜総合病院)

一般演題 (口演) 14

13:40 ~ 14:40

創傷感染 2

座長：中井 國博 (福井大学医学部 形成外科)

OR14-1 筋肉内膿瘍及び筋体壊死の3例

河合 恵 (大阪けいさつ病院)

- OR14-2 重度糖尿病患者に発症した臀部壊死性筋膜炎の治療戦略
黒田 友集 (富山県立中央病院)
- OR14-3 直腸腫瘍破穿孔を契機にフルニエ壊疽と両下肢壊死性筋膜炎を来した1例
吉村 麗 (大垣市民病院 形成外科)
- OR14-4 電撃性紫斑病に至った劇症型溶血性レンサ球菌感染症の1例
徳永 春奈 (千葉大学医学部 形成外科)
- OR14-5 フルニエ壊疽にサイトメガロウイルス腸炎を合併し救命しえなかった1例
浦邊 亮太郎 (福井大学医学部 形成外科)
- OR14-6 人工毛植毛後に慢性頭蓋骨髄炎を来し遊離皮弁再建を要した1例
森田 皓貴 (名古屋大学 形成外科)
- OR14-7 示指基節骨慢性骨髄炎に対しMasquelet法で再建した1例
栗田 大地 (国保旭中央病院 形成外科)
- OR14-8 CLAP療法を併用して治療した骨髄炎、化膿性腱鞘滑膜炎の4例
戸田 皓大 (徳島大学医学部 形成外科)

一般演題 (口演) 15

14:50 ~ 15:25

再建外科 2

座長：森 弘樹 (東京科学大学 形成・再建外科学分野)

- OR15-1 頭頸部再建術後安静度に関する医療従事者患者の協働
羽多野 隆治 (大阪府立総合医療センター 形成外科)
- OR15-2 遊離空腸移植術における腸管吻合法についての検討
伊藤 智之 (順天堂大学医学部 形成外科)
- OR15-3 カラーエコーを用いて空腸壊死・感染を回避できたと思われた遊離空腸再建の治療経験
前田 拓 (北海道大学大学院医学研究院 形成外科学教室)
- OR15-4 対側異時性乳癌に備えたHemi-DIEP皮弁Bankingの有用性
飴井 千佳乃 (富山大学学術研究部医学系 形成再建外科・美容外科)
- OR15-5 乳癌の放射線治療後、腹部前進皮弁で乳房下半の皮膚を置き換え、インプラントで乳房再建を完遂できた症例
東堂 暢子 (ナグモクリニック)

一般演題（口演）16

15:35 ~ 16:35

その他2

座長：相原 有希子（筑波大学医学医療系 形成外科）

OR16-1 Rheocarna 治療が奏功する症例選択と使用方法の検討

— 『いつ、誰に使うか』2施設における症例経験から —

伊藤 大喜（済生会宇都宮病院）

OR16-2 包括的慢性下肢虚血に対する高気圧酸素療法の有用性についての検討

伊藤 梨里（社会医療法人元生会 森山病院 形成外科）

OR16-3 クリニックで行う単回使用陰圧創傷治療システムを用いた下肢潰瘍に対しての日帰り手術

毛山 剛（医療法人薫風会 けやまクリニック 形成外科）

OR16-4 下肢に生じた皮下血腫の治療について

井上 貴博（兵庫県立はりま姫路総合医療センター）

OR16-5 矩形採皮創に対する前進皮弁を応用した縫合閉鎖術の創案

村上 英毅（川崎病院）

OR16-6 痛風結節の治療経験

清家 卓也（徳島赤十字病院 形成外科）

OR16-7 小児外傷診療での医療ソーシャルワーカーとの連携

谷 裕美子（済生会宇都宮病院 形成外科）

OR16-8 創傷治療における急性期動物介在療法の可能性

— アドヒアランス向上を目指して —

馬場 香子（北里大学メディカルセンター）

ポスター発表

4Fロビー

■ 一般演題 (ポスター)

- P-1 ChatGPTは創傷外科専門医になれるのか?
— 創傷評価および治療方針提示に関する探索的検討 —
増田 鋼治 (長浜赤十字病院)
- P-2 広範囲の筋肉内膿瘍を来たした多発褥瘡の1例
小林 里佳 (神戸赤十字病院 形成外科)
- P-3 鼠径～大腿に発症した壊死性軟部組織感染症 (NSTI) の2例
杉田 直哉 (近森病院 形成外科)
- P-4 日本紅斑熱患者に生じた鼻部広範壊死の治療経験
西 建剛 (愛媛県立中央病院 形成外科・顎顔面外科)
- P-5 セラチア菌 (*Serratia Marcescens*) が起因菌と推察された両下腿 NSTI の1例
大木 琴美 (博慈会記念総合病院)
- P-6 肥満症例の臍全欠損に対し梶川第1法と腹直筋前鞘筋膜弁を併用して臍再建を行った1例
中島 達海 (同愛記念病院 形成外科)
- P-7 顔面爆傷・化学損傷複合外傷における長期治療経過の1例
森 秀樹 (愛媛大学医学部附属病院 形成外科)
- P-8 3D-CTを用いた頬骨骨折の評価法についての検討
松尾 伸二 (四国こどもとおとなの医療センター)
- P-9 可動性向上を目的とした fillet toe flap のデザイン改良と知覚評価
長谷川 美紗 (JA 広島総合病院 形成外科)
- P-10 乳頭保護材「レディケアマンマボタンNAC14」の長期使用経験
— 術式に応じた使用上の注意点について —
山川 知巳 (三井病院 形成外科・美容皮膚科)
- P-11 SLE患者の高度皮下石灰化を伴う下腿皮膚潰瘍に対する手術治療の経験
菅間 大樹 (茨城西南医療センター病院)
- P-12 糖尿病性足壊疽により生じた第5趾の組織欠損に対し逆行性短趾伸筋弁を用いて再建した1例
大城 由利恵 (友愛医療センター 形成外科)